

能力開発セミナー

港湾カレッジ 2025年度版

YOKOHAMA
HARBOR
COLLEGE



ハロートレーニング
— 急がば学べ —

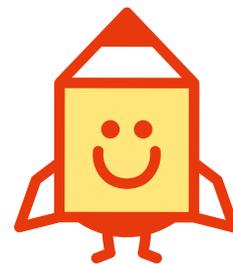
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構神奈川支部
港湾職業能力開発短期大学校横浜校

YOKOHAMA
HARBOR
COLLEGE

2025年度 能力開発セミナー

コース番号	コース名	予定講師	日程	定員	受講料(円) (税込)	掲載ページ
M01	【仕事と人を動かす現場監督者の育成】	元(株)ダイトコーポレーション 常務取締役 柴原 優 治	5/21(水)～5/22(木)	10	8,500	3
M02	【港湾料金の仕組みと収益力の改善】	元 三菱倉庫(株) 横浜支店長代理 元 金港サービス(株) 取締役 鹿野 益 男	6/10(火)～6/11(水)	12	7,500	4
M12			2026年 2/17(火)～2/18(水)	12	7,500	
M03	【実践貿易実務】『基盤知識編』 RENEW	元(株)ダイトコーポレーション 常務取締役 柴原 優 治	8/5(火)～8/6(水)	15	6,500	5
M04	【物流ABC(活動基準原価計算)による倉庫管理】	元 いすゞライネックス(株) 海外業務部長 元 佐川グローバルロジスティクス(株) 顧問 山 縣 敏 憲	8/19(火)～8/20(水)	10	8,500	6
M05	【技能伝承のための部下・後輩指導育成】	元(株)ダイトコーポレーション 常務取締役 柴原 優 治	9/11(木)～9/12(金)	10	8,500	7
M06	【他法令を絡めたNACCSによる輸出入通関業務の実践】	・港湾カレッジ講師 智田 幹 弥 山 根 由 士	9/25(木)～9/26(金)	10	8,500	8
M07	【活動基準原価計算による製造原価の算定と業務改革】 NEW	・港湾カレッジ講師 千屋 芳 貴	9/29(月)～9/30(火)	10	8,500	9
M08	【実践貿易実務】『実践編』 RENEW	・港湾カレッジ講師 奥田美都子 星野友宏	10/2(木)～10/3(金)	15	6,500	5
M09	【ヒューマンエラー防止実践手法】	元(株)ダイトコーポレーション 常務取締役 柴原 優 治	10/16(木)～10/17(金)	10	8,500	10
M10	【5Sによるムダ取り・改善の進め方】	元(株)ダイトコーポレーション 常務取締役 柴原 優 治	11/13(木)～11/14(金)	10	8,500	11
M11	【物流・流通に必要な財務状況改善のノウハウ】	・港湾カレッジ講師 小池 慎 介	2026年 2/12(木)～2/13(金)	10	8,500	12

☆ 全コース 講習時間：9：30～16：30 日数：2日間 時間：12時間



ハートレーニング
— 急がば学べ —

☆ 港湾カレッジ横浜校とは

独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 神奈川支部 港湾職業能力開発短期大学校横浜校（愛称：港湾カレッジ横浜校）は、厚生労働省が所管する公共職業能力開発施設です。



☆ 能力開発セミナーとは

港湾カレッジ横浜校では、港湾を中心とする物流作業現場で働く従業員の方の、現場に即した実践的な知識や技能・技術を習得することを目的とした現場力強化のための短期講習です。貴社の人材育成、キャリア形成にご活用いただきますようご案内申し上げます。

会社にお勤めの方のほか、業務上のスキルの向上を目指す方ならどなたでも受講できます。短期間で専門的な技能・技術を習得したい方にお勧めです。

受講者満足度 100% (令和6年度実績)

ご利用いただいた皆さまにお聞きしました。

受講してみて・させてみて、いかがでしたか？

セミナー終了時に、受講者の方にアンケート調査のご協力をお願いしております。今後のセミナーに役立てて参りますので、ご協力の程よろしくお願いたします。

セミナーを受講して学んだことが「大変役に立った」「役に立った」との声をアンケートを通じて多数評価していただきました。

○ 受講者様の上司・人材育成担当者からの声

- ・ 荷役効率を向上させるために、作業員への指示が明確に出せるようになった。後輩の指導方法が詳しく理解できた。
- ・ 誤搬入防止等危険予知の点から、よりの確な搬入票フォームに変換し、事業所のホームページにアップした。
- ・ 細分化されたサービス内容を荷主に提示し、個別の品質向上と収益力の向上に繋がった。
- ・ インコタムズや2024年問題など既存業務の背景や今後の課題の理解に繋がった。
- ・ 資料が分かりやすくまとめられており、事業主側も勉強になった。
- ・ 他法令等の知識が増えたことで、調べたり確認する手間が減った。今後の通関業務に役立つ内容でした。
- ・ 新しい作業料金を組み立てる場合において、今回仕組みを理解できたことにより、料率の決定を行いやすくなった。

☆ オーダーメイド型セミナーをぜひご検討ください！

申し込みたいんだけど・・・

- ・ 公開中の能力開発セミナーでは日程が合わない。連日では無理だ。
- ・ 自社の実情や要望にあった研修を実施したい！
- ・ 研修の成果をすぐに仕事に役立てたい！
- ・ 講師は当校の職業訓練指導員等が行います。・・・など

ご相談の上、カリキュラム内容、講師、会場（当校開講が基本ですが、貴社の会議室でも可）を設定し、実施することができます。

1セミナー12時間以上（1日6時間として2日間以上、連日でなくても可）

定員は原則6名以上（協力会社様との合同実施も可）

ぜひ従業員教育や従業員のスキル向上にお役立てください。

【お問い合わせ先】

港湾職業能力開発短期大学校横浜校 学務課 (TEL) 045-621-5932



☆ 仕事と人を動かす現場監督者の育成 (現場のリーダーとして必要なスキルを習得する!)



概要

港湾を中心とした物流作業現場における作業段取りや指示、後進育成などの技能伝承をめざして、現場リーダーとして身につけておくべき基本スキルを確認し、監督者として担当者との関わり方や仕事と現場を動かしていくためのポイントを習得します。

- コース番号 <M01>
- 日 時 2025年5月21日(水)～22日(木) 2日間 9:30～16:30
- 会 場 港湾職業能力開発短期大学校横浜校 (中区本牧ふ頭1番地)
- 定 員 10名
- 受講料 8,500円(テキスト代等含む)
- 予定講師 元 株式会社 ダイソーコーポレーション
常務取締役 柴原 優 治

カリキュラム内容

- ① 現場監督(主任)の役割と意思決定(権限)と責任
- ② 作業の段取り確認と作業安全の確保、作業品質の維持、作業進捗の確認
- ③ 段取り、作業指示、問題解決、作業者の意欲向上ととりまとめ
- ④ 組織論(業務管理・人間関係論・モチベーション理論)と組織開発
- ⑤ 現場のコミュニケーション、チームビルディング、班のマネジメントケーススタディ
- ⑥ 管理目標の設定、事故ゼロ、ヒヤリハット、熱中症状対策
- ⑦ 全体的な講評及び確認・評価

港湾・物流を中心とした現場監督に従事する技能・技術者で、特に指導的・中核的な役割を担う者またはその候補者にお勧めです!



参加受講者の声!!

- ・現場の仲間や部下の考えを理解する事によって自分も成長できると確信した。
- ・部下に指導するうえでの伝え方や指導する側の心情が身についた。
- ・荷役作業の最高責任者としてどのような事に注意したり、知識として何が必要か見つめ直すことができた。
- ・課題に対する考え方をより論理的に理解出来る様になったからです。

☆ 港湾料金の仕組みと収益力の改善 (スキルアップを計るには必要な知識！)



概要

港湾作業を請け負う上で、その対価としての作業料金が適正であるかどうかで、その作業についての粗利益に大きく影響します。

また、委託先と作業料金について合意できなければ、作業を請け負うことができません。いわば、説得力があり、その生産性に見合った料金でないと、仕事を獲得できないか、できても利益に繋がらない可能性があります。

当セミナーでは、作業生産性に見合った港湾料金の獲得と作業生産性の向上をめざして、作業料金の算定方法を習得します。

- **コース番号** <M02、M12>
- **日時** M02 2025年6月10日(火)～11日(水) 2日間 9:30～16:30
M12 2026年2月17日(火)～18日(水) 2日間 9:30～16:30
- **会場** 港湾職業能力開発短期大学校横浜校 (中区本牧ふ頭1番地)
- **定員** 各コース12名
- **受講料** 7,500円(テキスト代等含む)
- **予定講師** 元 三菱倉庫株式会社 横浜支店長代理
元 金港サービス株式会社 取締役 鹿野 益 男

港運業に従事し、
コンテナターミナルをはじめ港湾作業業務を請け負う
技能・技術者等であって、特に
指導的・中核的役割を担う者
またはその候補者の方
にお勧めです！

カリキュラム内容

- ① 港湾運送事業法における港湾作業料金と港湾運送事業法改正による規制緩和
 - ② 港湾タリフにおける貨物の単位と料金の単価
 - ③ 港湾タリフによる一般料金と革新船などの特認料金、基本料金以外の料金
 - ④ ギャング構成と作業生産性、生産性から見た最適配置、作業原価
 - ⑤ 港湾料金の解説 (船内、沿岸、検数、関連作業料金)
 - ⑥ 港湾作業で発生する作業料金形態の説明
 - ⑦ 港湾作業料金の見積もりのデモンストレーション及び演習
 - ⑧ 全体的な講評及び確認・評価
- ※ 港湾運送事業法における実務上の質問等にもご相談に応じます

参加受講者の声！！



- ・ 港湾運送料金は歴史が古いこともあり、不明な点が多かったため、大変勉強になった。
- ・ これまでは車両やB/Bの船内荷役の見積もりを行っていたが、今回の講習で沿岸での見積もり等自分が知らないことを学ぶことができた。
- ・ 全般の業務で荷主等とやりとりしている料金の大元の仕組みを知ることができた。新しい作業が発生した際は前例だけではなく、タリフを元に作業料金を算出する選択もあることが分かった。

☆ 実践貿易実務 8月【基盤知識編】 RENEW 10月【実践編】

(海上輸送を主とした貿易の流れの基盤となる知識と実務を習得しよう！)

概要

海外取引を行う企業では、商品輸送、保険、代金決済などの業務が複雑に絡み合い、相手国と文化や法制度が異なることからさまざまリスクが潜んでいます。輸出入の流れ、貿易取引・国際物流固有の業務、リスクマネジメントを理解し、貿易・物流業界において指導・教育できる能力を習得します。

- **コース番号** <M03>実践貿易実務【基盤知識編】
<M08>実践貿易実務【実践編】
- **日時** M03 2025年8月5日(火)～6日(水) 2日間 9:30～16:30
M08 2025年10月2日(木)～3日(金) 2日間 9:30～16:30
- **会場** 港湾職業能力開発短期大学校横浜校 (中区本牧ふ頭1番地)
- **定員** 各15名
- **受講料** 6,500円(テキスト代等含む)
- **予定講師** 【基盤知識編】 元株式会社 ダイソーコーポレーション
常務取締役 柴原優治
【実践編】 港湾カレッジ 講師 奥田美都子 星野友宏

カリキュラム内容

- ① 貿易実務概要
- ② 売買契約の内容と締結の条件
- ③ 売買契約と代金決済(信用状、D/P、D/A、送金)
- ④ 貨物損害、代金決済とリスクマネジメント
- ⑤ 貿易条件(インコタームズ)の重要性
- ⑥ 物流手段(海上輸送/航空輸送)、国際複合輸送の決定
- ⑦ 貿易書類、英文書類の理解及び作成のポイント
- ⑧ 全体的な講評及び確認・評価

輸出入取引、国際物流事業の最前線で従事する社員であって、貿易実務の基礎から専門的見地を広める必要のある方にお勧めです！



参加受講者の声！！



- ・歴史や由来から説明を受け、その仕組みがなんで必要か、どういう目的で行われているかも分かりやすく理解でき、インプットとアウトプットが容易な授業であった。
- ・知識を習得できたことと、後輩への教え方にいつも悩んでいましたが、とても参考になりました。
- ・業務内であいまいだった輸入の流れ、専門用語についての知識が今回のセミナーでハッキリと理解できた。
- ・今まであまり関わってこなかった、荷主、銀行、買い手の行っている業務の流れが分かって今後役に立つと思った。

☆ 物流 ABC (活動基準原価計算) による倉庫管理 (物流 ABC が物流管理を変える！)

概要

物流センターにおいて真の物流コスト削減や収益改善を進めるためには、物流センターで行われている各作業のコスト・時間を適切に把握し、問題点を分析した上で、それらに応じた対策を実施することが不可欠です。

このコースでは、グローバルな視点からの最新の物流センターにおける物流単価の低廉化に対応した物流作業の効率化、低コスト化をめざして、物流ABCによる物流活動1つ1つのコスト把握、無駄削減について理解し、物流ABCが提供するデータによる取引先との関係強化と、物流データの分析力、コスト管理について習得します。

- コース番号 <M04>
- 日 時 2025年8月19日(火)～20日(水) 2日間 9:30～16:30
- 会 場 港湾職業能力開発短期大学校横浜校 (中区本牧ふ頭1番地)
- 定 員 10名
- 受講料 8,500円(テキスト代等含む)
- 予定講師 元 いすゞライネックス株式会社 海外業務部長
元 佐川グローバルロジスティクス株式会社 顧問 山 縣 敏 憲

倉庫・物流センターの
企画・開発の業務に従事する
技能・技術者等であって、特に
指導的・中核的な役割を担う
者またはその候補者の方
にお勧めです！



カリキュラム内容

- ① 倉庫から物流センターへ、現代物流センター業務の基本知識、物流センター業務の基本プロセス
- ② 小売業向け物流センターのしくみ、製造業向けの物流センターのしくみ、さまざまな業界の物流センター運営
- ③ 「物流センターは宝の山」、物流コスト管理とは、物流ABCが物流管理を変える
- ④ 物流ABC早わかり入門、物流ABC算定のステップ、物流ABC算定演習、物流ABC活用による作業改善事例、「採算を考えない顧客サービスの是正」への挑戦事例、物流事業者における物流ABC活用事例
- ⑤ 物流ABC算定ソフトの種類、物流ABCの導入・活用の困難を乗り越えるために
- ⑥ 全体的な講評及び確認・評価



参加受講者の声！！

- ・ 今まで自分達の仕事がいくら位なのか不明確であったが、受講により自分達の仕事の価値が明確になりました。
- ・ アクティビティ別原価、単価の算出の仕方が理解できました。
- ・ 物流ABC計算式の理解が深まった
- ・ 仕事を数値として表すことがなかったので、このような知識が得られたことは大変良かったです。

☆技能伝承のための部下・後輩指導育成 (自律的な部下を育てる方法をマスターしよう!)



概要

港湾を中心とした物流現場における現場力強化及び技能伝承をめざして、現場改善における多種多様な技術及び部下のモチベーションを高く維持し円滑に業務を進めていくこと、部署全体で対象者の成長をフォローするOJT指導の体制構築等後輩育成のための指導技法を習得します。

- コース番号 <M05>
- 日時 2025年9月11日(木)～12日(金) 2日間 9:30～16:30
- 会場 港湾職業能力開発短期大学校横浜校 (中区本牧ふ頭1番地)
- 定員 10名
- 受講料 8,500円(テキスト代等含む)
- 予定講師 元株式会社 ダイソーコーポレーション
常務取締役 柴原優治

カリキュラム内容

- ① 技能伝承の重要性、人材育成の3本柱
- ② 経営ビジョンと求める人材、育成目的の提示、モチベーション管理
- ③ 継承するノウハウの洗い出し、育成対象者の棚卸、進捗管理と効果測定
- ④ 育成担当者に求められる5つのスキル
- ⑤ コミュニケーション、コーチング、支援的助言
- ⑥ 部下指導育成の課題と育成計画の作成、ハラスメント対策
- ⑦ 全体的な講評及び確認・評価

港湾・物流を中心とした現場の業務を円滑に継承していくための手法や知識を習得するため、特に指導的・中核的な役割を担う者またはその候補者の方にお勧めです!



参加受講者の声!!



- ・小規模であるが部下を持っているので、指導方法に悩んでいたが、整理して頂けた。
- ・現状チーム内で後輩育成が大きな課題となっており、その解決に向けた行動がとれそうです。
- ・講師の経験に基づいた話を織り交ぜて講義が進められていて、とても聞きやすかった。会社に戻って早速実践してみたいと思った。グループ演習はとても考えさせられ勉強になった。
- ・港の歴史について学べて、これまで分からなかった流れを知ることができた。また非常に分かりやすい説明や例を使って下さり、職場に持ち帰り実践したいと思う。

☆ 他法令を絡めたNACCSによる輸出入通関業務の実践 (NACCSシミュレーションを活用し、輸出入 通関業務を幅広く学ぶ！)

概要

輸出入貿易貨物の流れの中で、港湾における通関業務の重要性を深く認識し、キーワードである「適正・迅速」、「安全・信頼」の創出を念頭に、他法令を絡めたNACCSによる輸出入通関業務にかかわる技能の高度化をめざして、今後の通関業務のあり方、非違問題の解決策を習得します。

- コース番号 <M06>
- 日時 2025年9月25日(木)～26日(金) 2日間 9:30～16:30
- 会場 港湾職業能力開発短期大学校横浜校 (中区本牧ふ頭1番地)
- 定員 10名
- 受講料 8,500円(テキスト代等含む)
- 予定講師 港湾カレッジ 講師 智田幹弥 山根由士

港湾を中心とした
物流現場に従事する者
(海貨業者、倉庫業者、運送
事業者、商社、メーカー等)で、
特に指導的・中核的な役割を
担う者またはその候補者に
お勧めです！



カリキュラム内容

- ① 基本5条件、S/I、インボイス、パッキングリスト
- ② 輸出通関の流れと保税制度の変革、輸出申告について、船積及び船積書類の買取
- ③ 輸入通関のパターン、輸入食品通関のポイント、他法令(食品衛生法、食物防疫法、家畜伝染病予防法)、食品衛生法演習、輸入貨物の引取り、保税運送
- ④ NACCSとは、輸入申告から輸入許可まで
- ⑤ 輸出申告から輸出許可まで
- ⑥ 練習問題
- ⑦ 全体的な講評及び確認・評価



参加受講者の声！！

- ・ぼんやりと分かっていたことも色々な事を関連づけることができ頭の中がまとまりました
- ・書類の見方が細かく知れて大変解りやすく説明して頂き理解が高まりました。経験を踏まえての説明だったのでイメージしやすくとても参考になりました。
- ・今まで意味を理解せず扱っていた輸入業務の細かい事が解って良かったです。
- ・日々業務に追われて“なぜ”この仕事が必要かを理解できるようになった。

☆ 活動基準原価計算による製造原価の算定と業務改革 (標準原価計算におけるABCと予算管理) **NEW**

概要

実際原価計算の発展形である標準原価計算において間接費管理でのABC（活動基準原価計算）の導入の考え方から、自部門・自工程の業務計画・実績管理を行うABM（活動基準管理）およびABB（活動基準予算）について習得します。物流ABCや表計算ソフトの基本関数についての理解があることが望ましいですが、必須ではありません。

- コース番号 <M07>
- 日 時 2025年9月29日(月)～30日(火) 2日間 9:30～16:30
- 会 場 港湾職業能力開発短期大学校横浜校（中区本牧ふ頭1番地）
- 定 員 10名
- 受講料 8,500円(テキスト代等含む)
- 予定講師 港湾カレッジ講師 千屋 芳 貴

カリキュラム内容

- ① 伝統的原価計算から実際原価計算、標準原価計算について
- ② 自部門・自工程の加工費レートの決め方
- ③ ABC(活動基準原価計算)の計算機構
- ④ リソースドライバー、アクティビティ、コストドライバー
- ⑤ ABB(活動基準予算)による予算計画
- ⑥ 標準原価計算による予算差異分析
- ⑦ 全体的な講評及び確認・評価

ABCおよびその発展であるABM・ABBに関心のある技能・技術者等であって、特に指導的・中核的な役割を担う者またはその候補者の方にお勧めです！



☆ヒューマンエラー防止実践手法 (ヒューマンエラーが発生するメカニズムを 知り、予防策を身につけよう!)



概要

現場におけるヒューマンエラーの対応については、事前検討段階の対応、実施段階の対応、原因追及段階の対応、対策段階の対応に分類してポイントを習得します。「誰の責任か」ではなく「どのようにすれば防止できたか」という考えのもと、1人ひとりが何を実践すべきかについて、エラー低減に必要な防止策（現場改善等）の実践力を習得します。

- コース番号 <M09>
- 日時 2025年10月16日(木)～17日(金) 2日間 9:30～16:30
- 会場 港湾職業能力開発短期大学校横浜校（中区本牧ふ頭1番地）
- 定員 10名
- 受講料 8,500円(テキスト代等含む)
- 予定講師 元株式会社 ダイソーコーポレーション
常務取締役 柴原優治

カリキュラム内容

- ① 現場におけるヒューマンエラー防止活動の重要性について
- ② 様々な事故の実情と世界の動向
- ③ エラーのメカニズム、脳の構造と役割、エラーの深層心理、不注意の発生原因
- ④ 作業現場におけるヒューマンエラーの現れ方、予測に基づく未然防止
- ⑤ 人間性・技能・加齢・環境・人間工学・教育の各々とヒューマンエラー
- ⑥ 事例研究、グループ討議、グループ発表
- ⑦ 各職場におけるヒューマンエラー低減個人テーマ立案
- ⑧ 全体的な講評及び確認・評価

現場において
安全管理や作業管理等の
業務に従事する技能・技術者
等であって、特に指導的・中核
的な役割を担う者またはその
候補者にお勧めです！



参加受講者の声！！



- ・人は誰でも失敗する。それを理解した上で事故の対策を考える際、ただ原因を考えるだけでなくもっと深掘りし、その先にある原因を追究する必要があると感じた。
- ・数か月前に物損事故があり、それ以外の作業でも悩むところがあったため、また新たな知識を身につけることができた。ヒューマンエラーについては長年学んできたが、今回改めて様々な角度から話を聞いて、人間はミスを犯すものでどのようにして、それ防げばいいのかを理解出来ました。
- ・日本と海外の安全に対する考え方の違いが参考になった。

☆ 5 S によるムダ取り・改善の進め方 (作業しやすい職場環境をつくり、安全性を向上させるコツを習得します!)

概要

5 Sとは、「整理」「整頓」「清掃」「清潔」「躰」の頭文字をとったものです。取り組む目的は、作業しやすい職場環境をつくり、作業のバラツキを無くして品質と生産性を高めることです。作業現場で発生する問題の分析・改善技法及び指導技法を習得します。また、5 S改善に取り組むことによる組織力・チーム力の向上の他様々な改善においても役立ちます。

- コース番号 <M10>
- 日 時 2025年11月13日(木)～14日(金) 2日間 9:30～16:30
- 会 場 港湾職業能力開発短期大学校横浜校 (中区本牧ふ頭1番地)
- 定 員 10名
- 受講料 8,500円(テキスト代等含む)
- 予定講師 元 株式会社 ダイソーコーポレーション
常務取締役 柴原 優 治

カリキュラム内容

- ① 企業活動の真の目的、5 S改善、ムダ取りの関係図
- ② 整理・整頓の手順と指導方法
- ③ 清掃・清潔の実践による現場改善の事例
例：船内・沿岸・倉庫における現場改善
- ④ 指導技法を活用した躰の実践
- ⑤ 5 S改善演習、5 Sと見える化の関係
- ⑥ 指導ポイントの整理
- ⑦ 指導展開の要点(事例研究)
- ⑧ 全体的な講評及び確認・評価

5 S活動は全員参加の改善活動であるため全社員が対象となりますが、特に指導的・中核的な役割を担う者またはその候補者にお勧めです!



参加受講者の声!!



- ・繁忙期は整理整頓がおろそかになってしまい書類を中々見つけることが多々あるので、トヨタの行っている5 S活動は非常に感銘を受けました。
- ・実際に現場で行った事故等の原因や対策についてより深掘りして防止につなげられる知識を得られました。
- ・特にトヨタの5 W 1 Hが今後も使っていきたいと思った。
- ・分かりやすい講義で話しに引き込まれる感じがした。他者に話したくなるような講義内容もあり、今後に活かせるよう努力したい。

☆ 物流・流通に必要な財務状況改善のノウハウ (コストの見える化による経営の健全化をめざして!)

概要

物流や製造の現場での実務も最終的には収益と切り離して考えることはできません。

表面上の出荷量が増えている場合でも、過剰生産や物流における無駄な動きがあると、経営を圧迫する大きな原因の一つとなることもあり得ます。

当セミナーでは、製造コスト、物流コスト、在庫コスト等の見える化による経営の健全化をめざして、前提となる「もの」と「お金」の関係を明らかにした上で、コストが資金繰りに与える影響を理解し、現場の積み上げによる全体利益向上の手法を習得します。

- コース番号 <M11>
- 日 時 2026年2月12日(木)～13日(金) 2日間 9:30～16:30
- 会 場 港湾職業能力開発短期大学校横浜校 (中区本牧ふ頭1番地)
- 定 員 10名
- 受講料 8,500円(テキスト代等含む)
- 予定講師 港湾カレッジ 講師 小池 慎介

物流業及び製造業や
小売業における物流業務
にて企画・管理に従事する者
であって、特に指導的・中核的
な役割を担う者またはその候
補者の方にお勧めです!



カリキュラム内容

- ① 売上・利益と資金繰り、資金繰りがうまくいかない理由、資金繰りとキャッシュフロー
- ② 在庫の概念、在庫管理の概念、在庫管理のステップ、在庫の種類
- ③ 財務と在庫の関係、在庫が経営・財務に与える影響、在庫に関するコスト管理
- ④ コスト管理の概念、物流コスト管理について、物流ABCについて、現場の実作業に沿った各アクティビティの設定、製造業等における物流工程が前後工程に及ぼす影響の把握
- ⑤ 資金繰り表について、資金繰り表の作成、キャッシュフロー計算書の作成、財務諸表と資金繰りとの関連
- ⑥ 全体的な講評及び確認・評価



参加受講者の声!!

- ・簿記会計の仕組みを知ることにより違う視点から現在の業務を見ることができました。
- ・キャッシュフローの重要性及び物流ABCの落とし穴(部分最適・全体最適)が良く分かりました。
- ・経理の知識と物流コスト削減の知識について、分かりやすい説明をいただき、知識を整理することができました。

お申込みから受講までのご案内

1. お申込み

- ①あらかじめ電話等で、受講を希望されるセミナーコースの申込み状況をご確認ください。
- ②受講を希望される方は、「当セミナーガイド（P18ページ）」「受講申込書」をコピーするか当校ホームページから「受講申込書」（エクセル形式またはPDF形式）をダウンロードして必要事項をご記入の上、FAXまたは持参によりお申込みください。（電話によるお申込みはしていません。）
- ③申込みの締め切りは、原則として開講日の14日前です。ただし、定員になり次第締め切らせていただきます。
- ④希望されるセミナーコースが定員に達している場合には、キャンセル待ちとして申込みを受け付けることができません。

2. 受講決定

- ①受講の可否については、開講日のおよそ20日前までに通知いたします。なお、申込担当者あてに「セミナー受講決定通知及び受講料の請求について」、「受講票」を郵送いたします。
- ②受講申込者が一定の人数に達していない場合は、中止または日程の変更をさせていただくことがあります。中止等の場合は、当校から電話またはメールにてご連絡します。また、既に受講料をお振込みされている場合は、返金いたします。

3. 受講料

- ①コース開講日の5日前までに、指定の銀行口座まで受講料のお振込みをお願いいたします。
- ②受講料には、テキスト代等教材費及び消費税が含まれています。
- ③振込手数料は、お客様のご負担とさせていただきますのでご了承ください。

4. 受講の変更・取消（キャンセル）

- ①受講の取り消し（キャンセル）は、必ず開講日の15日前までにお申し出ください。
- ②受講者の変更は、開講日当日まで受付けております。既にご提出済の「受講申込書」に変更内容を再記入のうえFAXまたは持参によりお申込みください。
- ③開講日の15日前を過ぎてのキャンセルは、教材等の準備の関係上受講料の返還はできませんので、予めご了承ください。

5. 受講当日

- ①玄関ホールの案内掲示板にて講習場所をご確認の上、直接セミナー会場へお越しください。
- ②講習時間は、9:30～16:30です。（うち休憩時間12:00～13:00です。）
- ③受講票は、ご本人確認を行うためご提示をお願いすることがあります。

お問い合わせ先

港湾カレッジ横浜校 学務課

【TEL】045-621-5932

【FAX】045-623-7171

よくあるご質問Q & A

Q1.受講を申込みの場合の条件はありますか？

A. 会社に在職中の方や求職中の方等で、業務上のスキルの向上を目指す方であれば、どなたでも申込みできます。

Q2.受講料の支払い方法は？

A. 指定の銀行口座への振込みとなり、現金での支払いはできません。なお、受講料は前払いで振込手数料はご負担願います。

Q3.昼食はどうしたらいいですか？

A. 食事は持参するか近隣の店(バス停「本牧ポートハイツ前」：本校より徒歩8分)に食堂及びコンビニエンスストアがあります。また、2階の学生ホールが休憩室・昼食場所になります。ドリンク・カップ麺・パンの自動販売機があります。

Q4.セミナー会場に駐車場はありますか？

A. 来客用駐車場がありますが収容台数に限りがありますので、お車での来校を予定される場合は、予め電話での確認が必要です。

Q5.受講申込みをキャンセルする時は？

A. 受講申込みをキャンセルされる場合は、既にご提出済の「受講申込書」に取消し内容を再記入のうえ、FAXにて送信してください。開講日の15日前まで受付けております。期日を過ぎますと、受講料の全額を納付していただく場合がありますので、ご注意ください。上記期日までのキャンセルで、受講料を既に振込まれている場合は、受講料を返金いたします。

Q6.受講者を変更する時は？

A. 受講者の変更は、開講日当日まで受付可能です。既にご提出済の「受講申込書」に変更内容を再記入のうえ、FAXまたは持参によりお申込みください。原則として「受講票」の再交付はいたしません。

Q7.受講コースを変更する時は？

A. 受講申込済のコースをキャンセルするとともに、新たに受講申込みをしてください。詳しくは、当校までお電話にてお問合わせください。

Q8.欠席・遅刻される時は？

A. 当校まで電話等にてご連絡ください。なお、全日欠席の場合は、セミナー終了後、テキストを送付いたします。

Q9.開講直前や開講途中で中止になることもありますか？

A. 講師の都合、風水雪害・大規模地震等の自然災害の発生、やむを得ない事情により、コース開講直前や開講途中で中止または日程変更することもございます。なお、中止した場合はお振込みいただいた受講料は指定口座あて返金させていただきます。

Q10.受講を証明する書類の発行を受けたいのですが？

A. セミナーの出席時間が、12時間以上かつ総訓練時間の80%以上となる場合は修了証書を交付します。なお、助成金等の受給に際し、別途証明が必要な場合にはお申し出ください。

港湾カレッジの事業主推薦制度をご存じですか

当校では、企業の従業員の方々を在校生として受け入れる事業主推薦制度を設けており、2年間の教育訓練により、当校が企業に代わって従業員の方々の知識、技能・技術の習得やスキルアップを支援することとしています。当校には次の2科があり、どの科でも事業主推薦制度を利用できます（入校試験あり）。

港湾流通科（4月入校）

物流情報科（4月入校）



2年間で実践的な知識や技能、技術を習得



専門的知識や技能・技術を習得するとともに、資格取得についても、フォークリフト運転技能講習や玉掛け技能講習、貿易実務検定（B級、C級）など授業・実習を通じてサポートしています。

事業主推薦制度をご利用いただいた企業様の声

制度をご利用いただいた株式会社天野回漕店様から「仕事に必要となる知識や資格を習得させることができ、それらを活かして現場で活躍しており、入校させてよかった。」との評価をいただいております。



費用 事業主推薦制度を利用いただく場合の主な費用は次のとおりです。
受験手数料 18,000円 入校料169,200円
授業料年間390,000円
その他教科書代や作業服代等が必要になります。

※ 人材開発支援助成金による助成
企業が行う人材育成に要した訓練経費や賃金の一部を助成する国の制度です。上記の費用が助成対象となりますが、支給要件が定められていますので詳しくは神奈川労働局、神奈川助成金センター（Tel. 045-277-8801）にお問い合わせください。

らしく、
はたらく、
ともに **JEED**

厚生労働省所管の短期大学校

港湾職業能力開発短期大学校横浜校（港湾カレッジ）

横浜市中区本牧ふ頭1番地

お問合せ：Tel. 045-621-5932（学務課）

港湾カレッジは、国が設置し独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構（JEED）が運営しています。

生産性向上支援訓練のご案内

生産性向上支援訓練とは、企業が生産性を向上させるために必要な知識などを習得する職業訓練です。全国のポリテクセンター等に設置した生産性向上人材育成支援センターが、専門的知見を有する民間機関等と連携して、企業が抱える課題や人材育成ニーズに対応した訓練を実施します。

生産性向上支援訓練 3つのポイント

1 企業の生産性向上に効果的な知識や技法を習得！

- ・生産管理、組織マネジメント、マーケティング、データ活用など、あらゆる産業分野の生産性向上に効果的なカリキュラムを用意（全131コース('24.12月現在)）

2 企業のニーズに合わせたオーダーメイドのコース設定が可能！

- ・自社会議室等を訓練会場とすることが可能（企業に講師を派遣します）
 - ・実施日時や訓練時間も調整可能（訓練時間は4～30時間で設定）
- ※従業員1人からでも利用できるオープンコースも実施しています



3 受講しやすい料金設定！

- ・受講料は1人あたり2,200円～6,600円（税込）
- ・条件を満たす場合は国の助成金（人材開発支援助成金）を利用可能

全国実績

（累計）受講者数 **312,899** 人 利用した企業数 **104,746** 社 受講者評価（業務への役立ち度） **98.4** %

※'17～'24.9月末まで

訓練受講までの流れ

課題や方策の整理

・センター担当者が企業を訪問し、人材育成に関する課題や方策を整理します。

訓練コースのコーディネート

・相談内容を踏まえて、課題やニーズに応じた訓練コースを提案します。

- ・現場の課題を発見し、改善する方法を学びたい。
- ・RPAを活用して業務を自動化したい。
- ・テレワークを導入して業務を効率化したい。

分野・コース

生産管理、流通・物流、バックオフィス など

- ・生産現場の問題解決 ・RPA活用
- ・テレワークを活用した業務効率化 など

- ・従業員の仕事の効率化を促進したい。
- ・リスクを低減させる方法を学びたい。
- ・ベテラン従業員の技術を後輩に継承させたい。

分野・コース

リスクマネジメント、組織力強化、生涯キャリア形成 など

- ・成果を上げる業務改善 ・リスクマネジメントによる損失防止策
- ・作業手順の作成によるノウハウの継承 など

- ・顧客満足度の向上を図りたい。
- ・消費者の動向を営業に活用したい。
- ・インターネットを活用して販売促進を図りたい。

分野・コース

営業・販売、マーケティング、プロモーション など

- ・マーケティング志向の営業活動の分析と改善
- ・提案型営業手法 ・提案型営業実践 など

- ・データ集計の作業を効率化したい。
- ・マクロを使って定型業務を自動化したい。
- ・集客につながるHPを作成したい。

分野・コース

ネットワーク、データ活用、情報発信 など

- ・表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化
- ・集客につながるホームページ作成 など

訓練受講

・所定の期日までに受講料の支払い等の手続きを行い、訓練を受講してください。

※相談内容によっては、少人数からでも受講できるオープンコースのご利用を提案する場合があります。

(コピーしてご使用ください)

令和 年 月 日

能力開発セミナー受講申込書

港湾職業能力開発短期大学校横浜校

【申込先】 F A X 045-623-7171

T E L 045-621-5932

港湾職業能力開発短期大学校横浜校長 殿

次のセミナーについて、訓練内容を確認の上、申込みます。

コースNo.	受講コース名	コース 開始日	ふりがな	性 別	就業状況【※1】 (該当に○印)		
			受講者氏名	生年月日 (西暦)			
M 02	<記入例> 港湾料金の仕組みと収益力の 改善	6/10	こうわん かいと	<input checked="" type="radio"/> 男 · 女	① 正社員 2. 非正規雇用 3. その他 (自営業等)		
			港湾 海翔	2000 · 11 · 7			
M		/		男 · 女 · ·	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他 (自営業等)		
M		/		男 · 女 · ·	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他 (自営業等)		
M		/		男 · 女 · ·	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他 (自営業等)		
法人名			事業所名				
法人番号			(法人番号がない場合は、以下の該当に○印) 1. 団体 2. 個人事業主 3. 個人				
申込担当者 及び 連絡先	ふりがな			所属部署 役 職			
	氏 名						
	T E L					F A X	
	メールアドレス						
所在地 (個人での自己受 験は住所を記載 してください)	〒				業 種【※2】		
従業員数 (該当に○印)	A. 1~29 B. 30~99 C. 100~299 D. 300~499 E. 500~999 F. 1,000人以上						
受講区分 (該当に○印)	1. 会社からの指示による受講【※3】			2. 個人での自己受講			
セミナーに関連する職務経験・技能等【※4】							

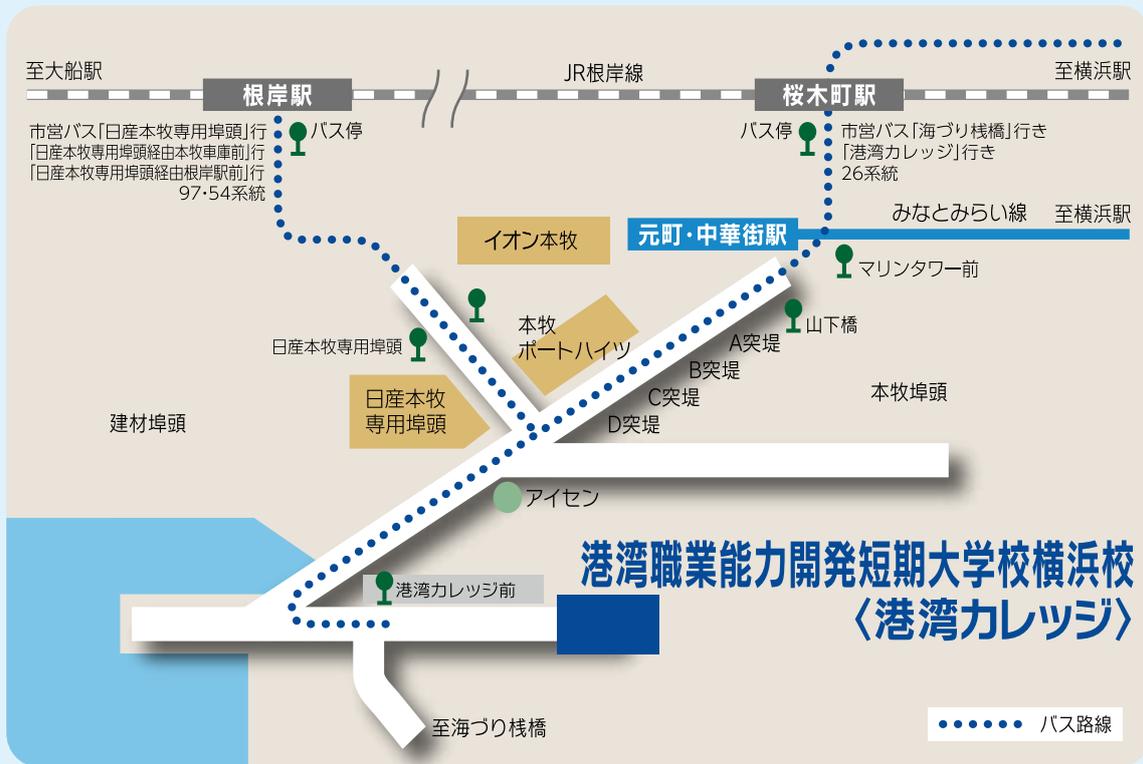
(注) 受講の取消しは、必ず開講日の15日前までをお願いします。

- ※1 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。
- ※2 業種は、日本産業分類大分類の20種のうち該当するものを1つ選んでください。
A. 農業、林業 B. 漁業 C. 鉱業、採石業、砂利採取業 D. 建設業 E. 製造業 F. 電気・ガス・熱供給・水道業
G. 情報通信業 H. 運輸業、郵便業 I. 卸売業、小売業 J. 金融業、保険業 K. 不動産業、物品賃貸業
L. 学術研究、専門・技術サービス業 M. 宿泊業、飲食サービス業 N. 生活関連サービス業、娯楽業 O. 教育、学習支援業
P. 医療、福祉 Q. 複合サービス事業 R. サービス業 S. 公務 T. 分類不能の産業
- ※3 受講区分の「1. 会社からの指示による受講」を選択された場合は、受講者が所属する会社の代表者の方(事業主、所長、工場長等)にアンケート調査へのご協力をお願いしております。
- ※4 セミナーを進める上での参考とさせていただくため、今回受講するコース内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方は、差し支えない範囲でご記入ください。(例: 貿易事務業務に約3年間従事)
(注) 訓練内容等のご不明な点、あるいは安全面・健康上においてご不安な点などございましたら、あらかじめご相談ください。

当機構の保有個人情報保護方針、利用目的

- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。
- ご記入いただいた個人情報については能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。受講区分欄の1を選択された方は、申込担当者様あてに送付いたします。
- 今後、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内を希望しますか。 希望する 希望しない

案内図



【交通】

①JR横浜駅東口またはJR桜木町駅から

JR横浜駅東口(1番のりば)、またはJR桜木町駅(1番のりば)から市営バス26系統「海づり棧橋」または「港湾カレッジ」行き乗車(乗車時間約40分)、「港湾カレッジ前」下車

②JR根岸駅前から

JR根岸駅前から市営バス7番のりば97系統または10番のりば54系統全行き先の市営バス乗車(乗車時間約15分)「日産本牧専用埠頭」下車、徒歩7分(ただし、54系統「本牧車庫前」行きを除く)

③みなとみらい線 元町・中華街駅から

みなとみらい線「元町・中華街駅」下車、徒歩5分、①の系統の市営バス「山下橋」または「マリンタワー前」バス停より乗車(乗車時間約15分)、「港湾カレッジ前」下車

セミナーに関するご質問等は下記までお問い合わせください

独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 神奈川支部
港湾職業能力開発短期大学校横浜校

学務課

〒231-0811 横浜市中区本牧ふ頭1番地

TEL. **045-621-5932**

FAX. 045-623-7171

<https://www3.jeed.go.jp/kanagawa/college/>

港湾カレッジ

検索



YOKOHAMA HARBOR COLLEGE